教科名	社会	科目	公民Ａ	単位	2

1.　教科書および副教材・参考書

中学社会　『歴史　未来をひらく』(教育出版)　　『歴史の完全学習』(正進社)

中学社会　『公民　未来をひらく』(教育出版)　　『トラスト』(正進社)

2.　授業の目標および内容

公民Ａでは、第一次世界大戦からの現代までの歴史、そして公民の政治分野を学習します。大戦期に入った日本は、どのようにして新しい国際関係を築いていったのかを追っていきます。そして現在の日本や国際社会の歴史につながる諸問題を検討することで、歴史を深めていきます。また、近現代史のつながりから現代の政治について学びます。我々の社会を取り巻く権利や制度を学習します。近現代史・政治分野の学習を通して、「平和」とは何かを自分なりに考えてほしいと思います。

「今」を強く生きる現代人として、先人たちの築き上げた歴史や今の社会を取り巻く権利や義務について様々な学習活動や思考する機会を設け、知識の暗記だけではなく、現存の知識を生かすことのできる「思考力・判断力・表現力」の定着を図っていきます。変化の予測のできない現代社会の中で主体的に、多面的・多角的に考察・判断し、それを表現することのできる力を養っていくことが大きな目標です。

3.　試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次　5 月	二次　7 月	一次　10 月	二次　12 月	期末　3 月
学力試験	なし		なし		なし

4.　内容・難易度について

①定期試験：50 点満点で出題します。(公民Ａ・公民 B 合わせて 100 点満点となります。)

試験範囲はその都度指示しますが、基本的には授業で扱った内容から出題します。初見の資料などを出題する場合もありますが、授業内容を踏まえ考えて解答できる程度のもので、授業内容を逸脱するような問題は出題しません。

②学力試験：実施しません。

5.　課題・補習について

適宜、必要に応じて行います。

6.　評価の視点

定期試験の点数を基本に、平常点(課題の提出状況や授業態度など)を含め、総合的に判断します。

7.　年間指導計画

学期	単元	学習内容	備考
1	歴史分野 第６章 二度の世界大戦と日本	①第一次世界大戦と民族独立の動き ②大正デモクラシー ③恐慌から戦争へ ④第二次世界大戦と日本の敗戦	各事項に関連性を持たせながら、ICT 機器等を活用し視覚的にもわかりやすく授業を行う
2	第７章 現代の日本と世界 公民分野 第１章 私たちの暮らしと現代社会 第２章 個人を尊重する日本国憲法	①日本の民主化と冷戦 ②世界の多極化と日本 ③冷戦の終結とこれからの日本 テーマを選び、グループワークを実施 ①日本国憲法の成り立ちと国民主権 ②基本的人権 ③平和主義	日本と諸外国のつながりについて学び、国際的な視野で社会を見る目を養う 現在の日本の政治システムなどを憲法の条文に触れながら学ぶ
3	第３章 私たちの暮らしと民主政治	①民主政治と日本の政治 ②三権分立のしくみと私たちの政治参加 ③地方自治と住民の参加	適宜関連するワークを行う。